

簡易省配線用センサブロック

SL-BMW/BW

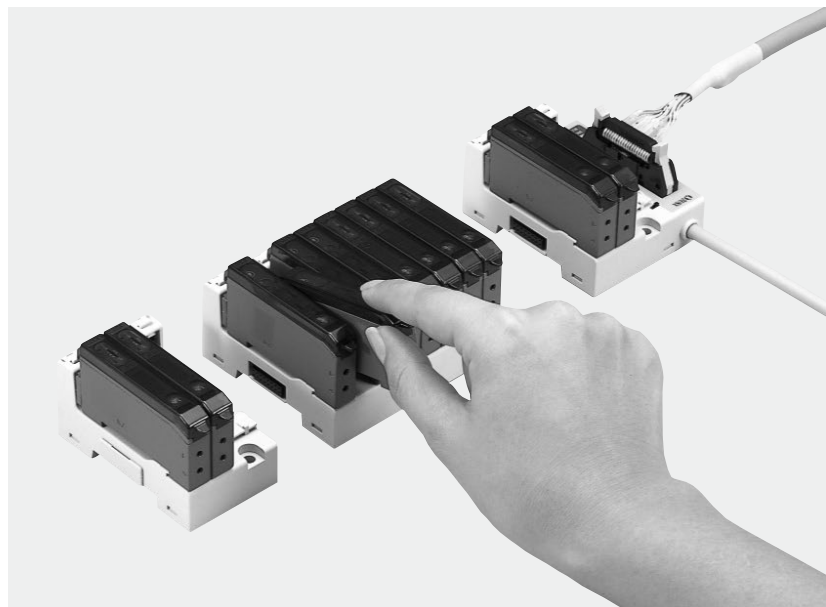
ご注文に際してのお願い

▶F-3

SU-7 / SH

▶P.379～

16台のセンサをわずか1分で結線



- ・本製品は、人体保護用の装置には使用しないでください。
- ・人体保護を目的とする装置には、OSHA、ANSI、およびIEC等の各国の人体保護用に関する法律および規格に適合する製品をご使用ください。

種類と価格

品 名	形 状	型 式 名	内 容	標準価格 (税別)
プラグイン ユニット用 センサメイン ブロック		SL-BMW	1台につき4台のプラグインユニットを接続でき、増設ブロックを最大3台接続すれば合計16台のプラグインユニットを接続可能。PLCとの接続は、MILコネクタ付ケーブルで行ないます。 (センサブロックに接続しているプラグインユニットの自己診断出力のOR出力をチャンネル0として伝送できます。この場合、チャンネル0にプラグインユニットを接続することはできません。)	8,000円
プラグイン ユニット用 増設ブロック		SL-BX	増設ブロック1台につき4台のプラグインユニットを接続できます。	6,000円
コネクタ入力 増設ブロック (注1)		SL-BXJ	増設ブロック1台につき8台の入力機器を接続できます。接続は圧接式メスコネクタで簡単にこなえます。	8,000円
4チャンネル 専用 センサブロック	 写真はプラグインユニットを装着した例です。	SL-BW	1台につき4台のプラグインユニットを接続できます。PLCとの接続は付属ケーブルで行ないます。 (センサブロックに接続しているプラグインユニットの自己診断出力のOR出力をチャンネル0として伝送できます。この場合、チャンネル0にプラグインユニットを接続することはできません。)	8,000円
プラグイン ユニット		SU-7J	薄さわずか10mm、自動感度設定方式により感度設定がカンタン。12種類のセンサヘッドと組み合わせが可能です。 〔詳細については、SU-7 / SHシリーズ(P.379～)をご参照ください。〕	12,800円
入力端子台 ユニット (注1)		SL-TJ1	光束センサ、近接センサ、リミットスイッチなど、さまざまな入力機器1点を接続できます。	1,100円
4ピンタイプ 圧接式 メスコネクタ	 (注2)	SL-CJ1 (白色)	0.08～0.2mm ² (導体断面積)用 リード線径: φ0.7～φ1.2mm	各2,200円 10個セット
	 (注2)	SL-CJ2 (黒色)	0.3mm ² (導体断面積)用 リード線径: φ1.1～φ1.6mm	

(注1): PNP出力タイプのセンサは、接続できません。

(注2): UL対応については、お問い合わせください。

仕様

センサブロック

項目	品名 型式名	センサメインブロック	プラグインユニット用増設ブロック	コネクタ入力増設ブロック	4チャンネル専用センサブロック
		SL-BMW	SL-BX	SL-BXJ (注2)	SL-BW
電源電圧		使用入力機器による	———	センサメインブロックより供給	使用入力機器による
消費電流		使用センサおよび接続台数による(注3)		6mA / チャンネル(接続機器を含まず)	使用センサおよび接続台数(注3)
入力点数		4点(増設ブロックとの組み合わせにより最大16点)(注4)			4点(注5)
使用周囲温度		0～+55℃(但し、結露しないこと)、保存時：-20～+70℃			
使用周囲湿度		35～85%RH、保存時：35～85%RH			
材質		ケース：耐熱ABS、コネクタ：PBT、ケースカバー(SL-BXJ のみ)：ポリカーボネート			
電源ケーブル		0.3mm ² 2芯キャブタイヤケーブル2m付	———	———	0.2mm ² 6芯キャブタイヤケーブル2m付
質量		本体質量：約130g	本体質量：約30g	本体質量：約60g	本体質量：約130g
付属品		増設コネクタキャップ：1個 プラグインコネクタキャップ：1セット(注6)	———	入力記名シール：1枚 コネクタシール：8枚	プラグインコネクタキャップ：1セット(注6)

(注1)：指定のない測定条件は、使用周囲温度＝+20℃です。

(注2)：PNP出力タイプのセンサは、接続できません。

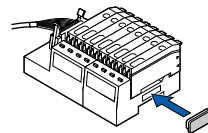
(注3)：**SL-BMW**、**SL-BX**および**SL-BW**自体の消費電流はありません。

(注4)：自己診断出力使用時は、最大15点となります。

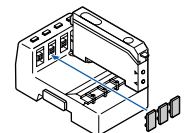
(注5)：自己診断出力使用時は、最大3点となります。

(注6)：コネクタが露出する部分には、必ず付属の増設コネクタキャップ、プラグインコネクタキャップをご使用ください。プラグインコネクタキャップは、3個を連結してあります。2個以下で使用する場合は連結部を切断してご使用ください。

増設コネクタキャップ



プラグインコネクタキャップ



プラグインユニット

項目	品名 型式名	アンプ分離型ビームセンサ	入力端子台ユニット
		SU-7J	SL-TJ1
電源電圧		12～24V DC±10%(センサブロックより24V DCを供給)	24V DC±10%(センサブロックより供給)
消費電流		35mA以下	0mA(表示灯点灯時は7.5mA以下、接続機器を含まず)
出力		検出出力、自己診断出力 装備	———
組み合わせセンサヘッド		SHシリーズ	NPNTランジスタ、直流2線式またはリレー出力のセンサ、スイッチなど(信号条件はセンサブロックを接続するPLCの入力条件に準ずる)
検出距離		透過型：2m(SH-33R にて) 反射型：100mm(SH-32R にて)	———
機能		自動感度設定機能、干渉防止機能 感度余裕度表示機能、設定感度シフト機能 0～5s可変オンディレイまたはオフディレイタイム装備	表示灯装備 (センサ入力ON時赤色LED点灯、 自己診断入力ON時黄色LED点灯)
接続方式		コネクタ接続	コネクタ接続(入力機器は端子台接続)
使用周囲温度		-10～+55℃(注2)、保存時：-20～+70℃	-10～+50℃(注2)、保存時：-20～+70℃
使用周囲湿度		35～85%RH、保存時：35～85%RH	
材質		本体ケース：耐熱ABS、ケースカバー：ポリカーボネート ケーブルロックレバー：PPS	本体ケース：耐熱ABS、ケースカバー：ポリカーボネート
質量		本体質量：約65g	本体質量：約20g
付属品		MS-DIN-2 (アンプ取付金具)：1個 モード表示シール：1枚	———

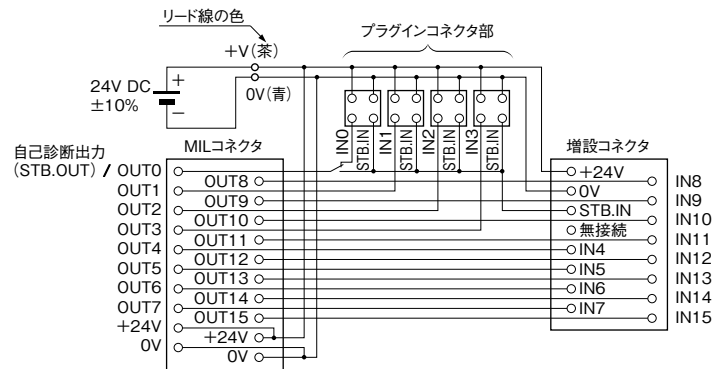
(注1)：指定のない測定条件は、使用周囲温度＝+20℃(**SU-7J**は+23℃)です。

(注2)：センサブロックの使用周囲温度は、0～+55℃となっていますのでご注意ください。

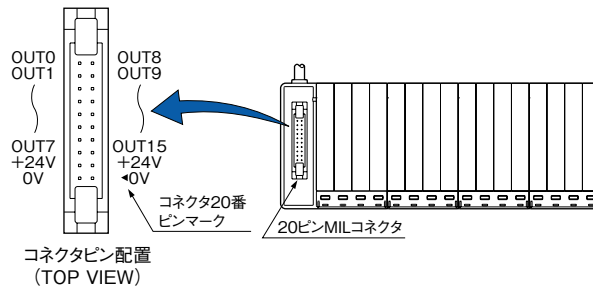
入・出力回路と接続

SL-BMW

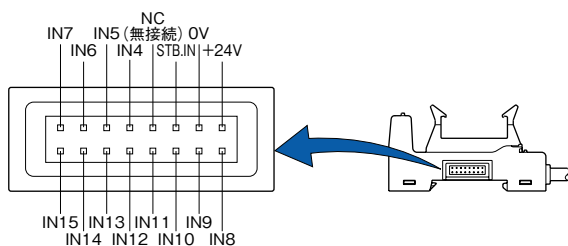
入・出力回路図



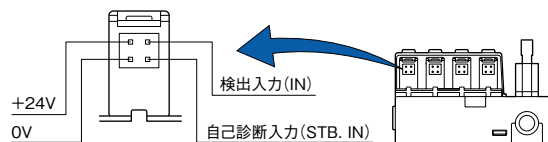
MILコネクタピン配置図



増設コネクタピン配置図

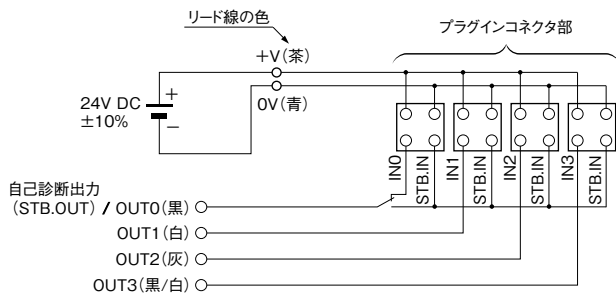


プラグインコネクタピン配置図



SL-BW

入・出力回路図



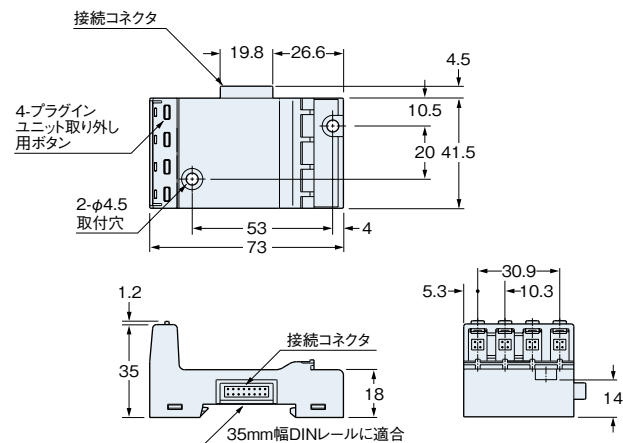
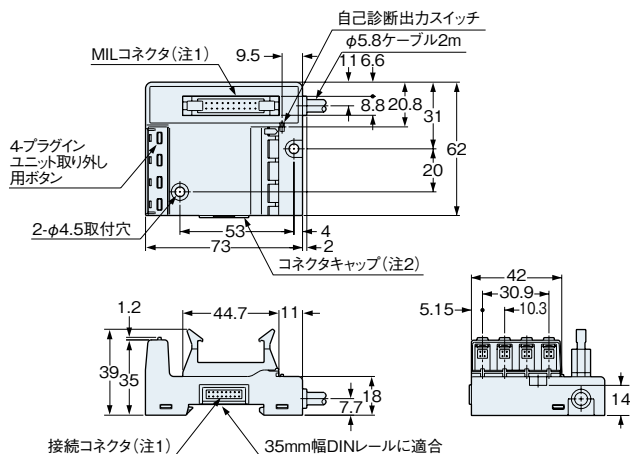
外形寸法図(単位: mm)

外形寸法図のCADデータは、Webサイトよりダウンロードできます。

SL-BMW
SL-BWプラグインユニット用センサメインブロック
4チャンネル専用センサブロック

SL-BX

プラグインユニット用増設ブロック



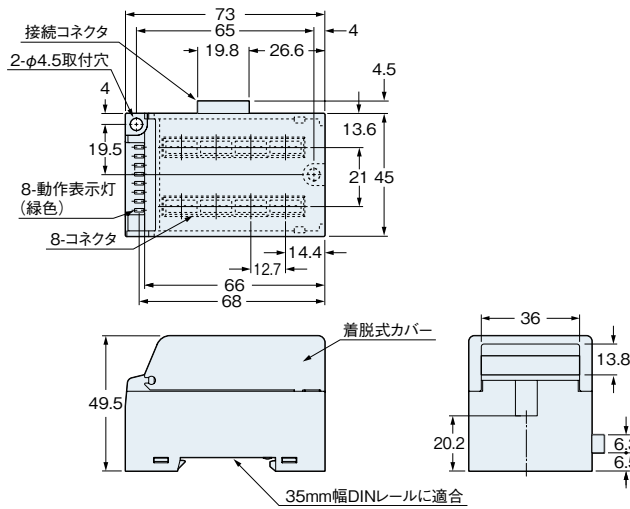
(注1): SL-BWには、装備されていません。
(注2): SL-BWでは、取り外さないでください。

外形寸法図(単位: mm)

外形寸法図のCADデータは、Webサイトよりダウンロードできます。

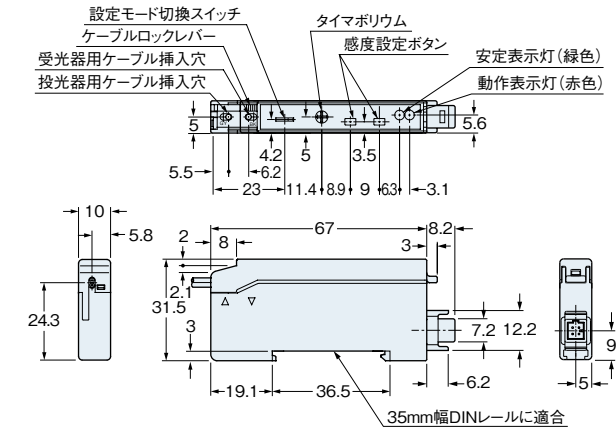
SL-BXJ

コネクタ入力増設ブロック



SU-7J

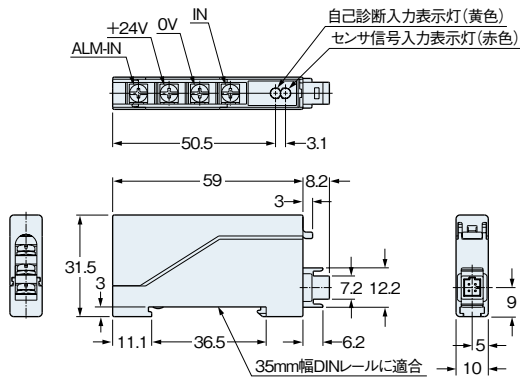
プラグインユニット(アンプ分離型ビームセンサ)



(注1): 上面図は、ケーブルおよびケースカバー非装着時の図です。

SL-TJ1

プラグインユニット(入力端子台ユニット)

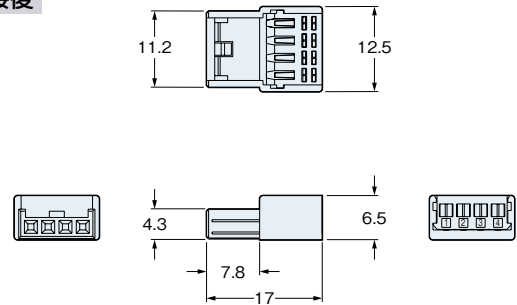


(注1): 上面図は、ケースカバー非装着時の図です。

SL-CJ1 SL-CJ2

圧接式メスコネクタ

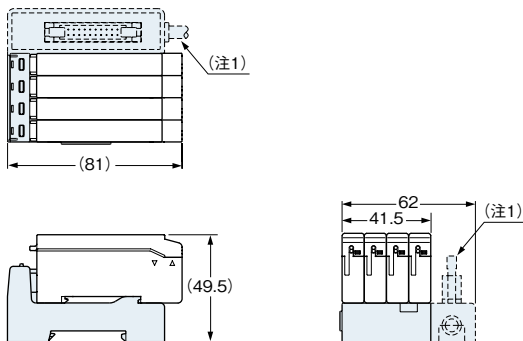
圧接後



センサブロック+プラグインユニット

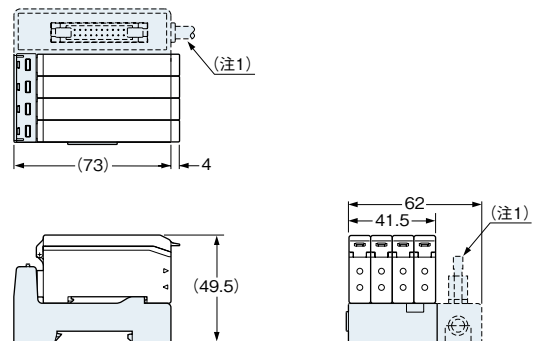
プラグインユニット用ブロック+プラグインユニット装着図

SU-7J



(注1): SL-BMWの形状を破線で表します。

その他



(注1): SL-BMWの形状を破線で表します。